



# THE Y's Men's Club of MISHIMA

No.524 7月  
2021

強 調: キックオフ

例会日: 毎月第3火曜日 18:30~20:30 三島ワイズメンズクラブ CHARTERED OCTOBER 7.1977  
例会場: 三島市民活動センター 4F 会議室 三島市本町 3-29 本町タワー

会長 日吉和代 A副会長 相川 毅 B副会長 岡田美喜子 書記 光永尚生 副書記 石川敏也 会計 相川 毅

三島クラブ会長主題: コロナに負けず「和・楽」で活動を!! (日吉和代) 国際会長: 世界とともにワイズメン (キム・サンチェ: 韓国) アジア太平洋地域会長: 100年を超えて変革しよう (大野勉: 神戸ポート) 東日本区理事: 私たちは次の世代のために何が出来るか? (大久保知宏: 宇都宮) 富士山部部长: ワイズリニューアル! 今、出来ることはしたたかに (小原進一: 熱海)

今月のことば

神は我々と共におられる。 マタイによる福音書 1章 23節

「我々」とは誰なのかと言えば、「神」が共にいてくださると信じる者たちである。如何なるときにも、神が善きものを与えてくださると信じて生きるとき、我々自身も揺さぶられることなく、与えられたいのちを喜び生きることができる。

7月三クラブ合同例会: 7月20日(火) 18:30~ 三島市民活動センター4F 第2会議室 (三島市本町3-29 本町タワー)

受付: 相川 毅 Y's / 司会: 御殿場クラブ

Happy Birthday

該当者なし

Happy Anniversary

該当者なし

## コロナに負けずワイズ活動を!!

会長 日吉 和代

前期は、コロナにて計画してきた事業を何も行うことが出来ず残念でした。

今期は、少しでも一つでも活動が出来る様、皆で力を合わせ「和・楽で」活動できたらと思います。事業計画としては、●社会を明るくする運動●だがしや楽校●三島市民ふれあいまつり●東レアローズカップ●東山荘・恵明学園・見晴学園への支援活動、以上5点を上げましたが、一つでも実行できればと期待しています。

今期は休会者も増え、会員数の大幅な減少・・・悲しいですね。でも、少ないなりに皆で力を合わせて乗り越えましょう!



## 6月例会報告

YMCA 連絡員 大村 俊之

今年度最後の例会は通常の例会場「松韻」で1年ぶりの会食付の例会でした。参加者は会員6名とオンライン参加3名の9名とメネット1名でした。事前にプロドラ担当の渡邊ワイズがオンライン環境の有無を何度も確認してOKということで例会場を使うことになったのに、いざ開始の時になって整っていないことがわかり、急遽、相川ワイズ持参のパソコンを利用して熊本の光永書記ところうじてZOOMが繋がり何とか定時開会にこぎつけました。

- \* 開会点鐘 三クラブ会長
- \* 開会の言葉 御殿場クラブ
- \* ワイズソング斉唱 出席者一同(中止)
- \* ワイズの信条 司会
- \* 会長挨拶 三クラブ会長  
(三島・沼津・御殿場)
- \* ゲスト・ビジター紹介 会長 杉山 将己 Y's  
(御殿場)
- \* ご挨拶 御殿場市長 若林 洋平 様  
富士山部部长 小原 進一 Y's  
東日本区会員増強事業主任 大川 貴久 Y's  
富士山部会員増強事業主査 榎本 博 Y's  
東日本区 Change!2022 推進委員会委員長 栗本 治郎 Y's
- \* 入会式 御殿場クラブ
- \* 誕生日・結婚記念日祝 司会・親睦委員会
- \* 書記・委員会報告 書記・各委員長
- \* スマイル・出席率報告 親睦・プロドラ委員会
- \* 閉会の言葉 御殿場クラブ
- \* 閉会点鐘 三クラブ会長

例会は渡邊 Y's の司会により、日吉会長の点鐘後、声を出さない配慮からワイズ信条を司会が朗読、そして日吉会長の挨拶。会長は今回のように会員が顔を合わせることから絆が生まれること、オンライン例会の不足感をぬぐい去りたいとの挨拶があった。各委員長長の活動の報告はコロナ渦の影響で実質活動はなく寂しいものでした

早目に例会を終了して総会に移り、前年度の事業報告・決算報告、事業計画・予算案の素案が提示され諸事項の検討をした。次回までに修正・追加など書記に提出すること(7月の総会に提出)を決めた。次回3クラブ合同キックオフ例会は三島が当番なのでオンラインで開催する方向で沼津・御殿場クラブと調整することなど申し合わせ総会を終了し、別室での会食に移りました。藤田ワイズが怪我の回復で半年ぶり参加という明るいニュースがあり、ライトアップされた庭園を眺めながら、料理を賞味し小声での会話を楽しみ「少人数だからこそ」の会食ありの例会でした。

会員減少の中での例会でしたが、コロナ渦の中でも我がクラブは「消えないぞ」の意識が湧きあがって来ました。来期は踏ん張り時、仲間を見つけて乗り越えましょう。

## 野外例会を提案します！

A 副会長・会計 相川 毅

三島クラブも8名（入会した当時の2割）という人数になりましたが、今年度も日吉会長の下、新たなスタートを切りました。それぞれが、やるべき事をしっかりやらないと今後は活動も保たれないと思います。自分もコロナ禍で何かと手抜きが多く、色々失敗したなあと思う日々です。

熱海では大規模土石流（もう映像見るのもつらい）災害があり、天気と一緒に気が重い日々を過ごしております。まさか、生まれ故郷の熱海で、これほどの災害を目の当たりにするとは、過去最大級のショックを受けた災害でした。熱海が起点である自分にとっては、今後どういう支援が出来るかということを考え、前向きに頑張っていきます。（伊豆山のみと言うことで、熱海地域では仮設住宅の必要もなく食事関係の心配が無いことはびっくり！寄付も現金以外受け付けられないようですし。

ワイズについては、東京の4回目の緊急事態宣言発出に伴い、いろいろな活動に弊害があると感じますが、この状況が続けば、人からだめになっていき、心が痛んでくると、ボランティア等の活動など積極的に出来るはずもなく、辞める人も増え、活動に参加する人も減り最悪です。新型コロナナ？（何が新型か？）の実態を見極めて、正しい行動を取る。

今の時代本当に何が正しいか、精査することです。ワクチンを接種すると感染しない？いや自己免疫力を高め、重症化しにくくなるだけで感染しないわけでも、他に感染させないわけでもないのに、勘違いして行動する人がいるようで、ほんと、困ったものです。研究・調査ではデルタ型は、感染力が強くなり、症状は鼻水が出る程度という結果もあり、これって普通の風邪？じゃんって感じです。ウイルス学においては、感染力が強くなる＝弱毒化するというのは常識とのこと。

こういう時代こそ、自分で、自分が楽しくなる方法を考え、実行する。今だからできる事が必ずある。そう信じて前を向いて、人生心豊かに、明るく、笑顔で頑張ろうと思います。

また、一年間よろしくお願い致します。

【写真は品川プリンスホテルももクロルーム宿泊時の室内写真：自分が楽しくなる行動！の一環一環です】



この独自の方式は「三島モデル」といわれ、高齢者が動き回らなくてよいので、安全で効率がとても良いです。義母の接種に立ち会いましたが、受付から終了まで30分でした。7月末には高齢者の80%がワクチン接種を終えることとなります。

さて、今回、義母のワクチン接種に立ち会い、集団接種に来る高齢者の状況を見て考えさせられるものがありました。車椅子の方や家族に支えられてやっと歩いている方、足元もおぼつかないご両親を1人で連れてきた女性など、集団接触しか方法はなかったことに今回の混乱を見た思いがしました。

義母や母を含めて元気な高齢者にお会いすることが多く、普段は見ることのできない介護状態にある高齢者に思いを馳せて、また一つ勉強になりました。

ワイズの活動を続けられるのも、90歳目前となっても元気でいてくれる義母や母のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。

## 2021-22 第45代日吉会長記のマイライフ

書記 光永 尚生

今期も引き続き、軟弱な書記を担当させていただきま。一年間、引き続き宜しくお願ひいたします。今期は、以下の内容で目標設定いたしました。

まずは、体重を10kg落とすことで、SASという睡眠時無呼吸症候群のリスクを軽減すること。現在、4月より5kgは成功していますが。

次は、毎月の役員会原稿や依頼を受けている、部や区の前稿、担当主事としての原稿を締め切り前に完了すること。

みつつめは、1日教養、1日休養で、1週間をスケジューリングすることです。現在、YMCAのボランティアや、地域の活動への参加、家族の世話などルーティン化しています、特に介護は、3人の親元元ですが、93歳の義父には毎週水曜日に手作り昼食を届けて話し相手になっていきます。私の実家は、私が一人息子のため、施設の母がいなくなり空き家となっていて、毎月片道100kmを掃除や届け物などで通っています。

趣味は登山とスケッチですから、阿蘇の山や九州の山に登れるように毎週2回のリハビリと、水泳、トレーニングで、膝の回復を図りますがステージ3/4のため、人工関節にしないための延命策となります。

このように、都会生活を離れましたが、今までにない、忙しい毎日ですので、それなりに時間を過ごせて、感謝しているところです。

最後に、孫の女の子ができ、生き甲斐が増えました。感



## 「三島モデル」ワクチン接種、そして見えたもの

B 副会長 岡田 美喜子

今年度の抱負は、今できる事を考える。そして実行する。ワクチン接種により、私たちの生活や三島ワイズの活動はどのように変わっていくのでしょうか。

そこで、三島市のワクチン接種の取り組みをお話したいと思います。

三島市は6月2日から高齢者への新型コロナウイルスワクチンの集団接種が始まりました。接種対象者は受け付け終了後、ダンボールで個人ごとに仕切られたブースに移動し、お医者さんが対象者のそばに行き、体調を確認した後、接種をしていきます。15分の経過観察を経て終了です。

謝です。

私の大切な写真を1枚添付いたします。2016年のものです。

## メンバーを増やすためにみんなが一丸となろう！

監事・BF/EMC/YMCA 委員長 大村 俊之

この2～3年、メンバーの死亡や休会が続き、三島クラブ存続の危機の今期。皆の危機意識のもとに再びEMC委員長ということになりました。事業計画にも示したように交流や縁を手繰り寄せ、まずはメンバー2桁回復を前半のうちに果たそうではありませんか。栗本ワイズから届けられた紹介者カードも大いに活用し、コツコツと熱意をもって誘い、ワイズに共感を得ることから始めましょう。



## 職人と聖徳太子

CS 委員長 福田 淑子

3年ぶりに奈良の国立博物館を訪れた。「聖徳太子と法隆寺展」を見るためである。

三島市広小路駅近くにある蓮馨寺(れんけいじ)に聖徳太子堂があるのをご存知だろうか。ちょうど100年前、太子1300年忌の年に三島の職人達が総力を挙げて造り上げた小堂で、太子の孝養像が祀られている。太子は長く職人の守り神として、信仰され、正月、5月、9月には、ここ聖徳太子堂に多くの職人が集まり、太子講を催してきた。今、三島でも職人は数少なくなってきた。太子講も淋しくなったと聞く。

奈良博の聖徳太子像を拝見し、1400年の昔、中国大陸から最新の学問や技術、政治体制などを取り入れ、若い日本を理想的な国としようとした、太子の願いを思った。日本は太子の照らした先を歩んでいるのだろうか。



## 新年度の抱負

プロドラ・親睦・DBC 委員長 渡邊 近子

7月に入り新年度がスタートしました。まだ、コロナが収まりそうにならない現在、昨年同様、富士山部の初例会もなく各クラブに於いても、ZOOM開催がほとんどです。7月3日に熱海伊豆山で起きた土石流で被災になった方々には、お見舞い申し上げます。三島クラブも合同例会の主管であるにもかかわらず、御殿場クラブが、入会式などあり、例会の進行をお任せしました。私は、プロドラとして

どのように今期やっていけばいいか不安になってきます。メンバーも減少になり、気持ちだけあせています。

コロナ禍の中、何ができるか模索して少ないメンバーでもお互い協力し、助けあっていくしかないのかなと今はただ思うだけです。それが私の役目です。

早く、以前のように皆で楽しく例会や事業ができることを願うばかりです。

## 相次ぐイベント中止・・・でもこんなところで

副書記・会報/広報委員長 石川 敏也

7月18日(日)、そろそろアジが釣れ始めるかなという午後6時半ころの静浦漁港。何やら普段とは違う家族連れがちらほらと集まりだし、ある運送屋の社長が所有するクルーザーに乗り込んで出発。何かあるのかと思ったら7時頃、突然目の前で花火が始まった。地元の人に聞くと、なにやら花火大会があるらしい、とのこと。誰も詳しいことは知らないまま、突然の花火大会に歓喜した。

コロナの影響で沼津の花火大会は今年も中止が決定。所属する神輿会で昨年に新調した半纏は未だ一回も腕を通してない。そんな中、観光目的でもないだろうに、いったいこの花火は何なんだと思いチョット調べてみると、なんと淡島マリパークのアニメオタク向けイベントだった！クラウドファンディングで集めた1,360,500円(目標は300万円)で花火を上げたようだ。なんとオタクパワー！これって、みんなに迷惑ばかりかけ放題の五輪よりすごいんじゃない。税金なんか1円も使ってない。さあ、オタクパワーでコロナを吹き飛ばせ！



## NPO 法人静岡 YMCA 6月理事・運営委員会報告

静岡 YMCA 連絡員 大村 俊之

2021年6月3日(木) 18:00～19:30

於：静岡 YMCA 熱海センター

稲田精治 新理事長による初委員会を開催した。議題は以下の通り。

1. 理事会、運営委員会は定款に従って理事会と運営委員会役割分担を行う。理事会は、予算・決算・人事を掌握し、個々の事業は運営委員会が中心。主管は各クラブと協力し実施(定款23条、36条の確認)

2. 事業報告のとりまとめ

各クラブの実施した事業はいつ・どこで・総人数・ワイズ人数・費用等をまと運営委員会に報告する。

3. 事業報告と予算執行

次回綾野書記から各クラブに「事業報告書用紙」を配布、各クラブは実施した事業について計画・予算等を「事業報告書用紙」で報告する。詳細は次回運営委員会で再検討

4. 今後の日程

中学生スピーチコンテスト：コロナ関係で開催時期決定は現時点では難しく、開催を前提に参加学校との意見を聞きながら(土屋さん)7月開催の運営委員会で再度協議する。

5. 静岡 YMCA 創立50周年設立総会 1974.4.25 発起人会発会式 1973.11.21

50周年委員会を設置し予算・内容・会場・日時について検討する。

※次回の運営委員会予定日 7月1日 18:00～19:00

ワイズメネットの  
『折り折りの記』

①文月編 記・大村 知子



7月初め狩野川水系の黄瀬川に架かる「黄瀬川大橋崩壊」の映像が全国ニュースで放映されました。大動脈旧国道1号線だった橋は私にとっても沼津への往来に使う橋です。

いつも渡っていた狩野川水系の橋の崩壊・流失に遭遇したのはなんと4回目なのです。遠くは中3の9月の狩野川台風で黒瀬橋が流失、香貫へピアノのレッスンを毎週通っていた橋でした。その後急急の仮橋ができ、翌年4月からの沼津東高への通学は下石田(沼津YMCAの前)から山王台まで電車に乗り、仮橋で通学していたのですが、9月の伊勢湾台風で今度は元東海道に架かっていた黄瀬川橋が流失(もちろん黒瀬仮橋も)してしまい、この被害により三島広小路・沼津駅間の路面電車が廃線になってしまいました。黒瀬より下流に架かる三園橋(三枚橋)経由で自転車通学2年半となりました。木造だった三園橋はところどころ隙間から川面が見えました。



黄瀬川大橋崩壊(2021/07/03)

3回目は平成の初め、狩野川水系支流の大場川の我が家のすぐ近くの三島市大宮町2丁目と賀茂川町とを結ぶ上神(かみかん)川橋(がわばし)(歩行者用)流失に遭遇、知人との往来や菩提寺の願成寺への近道だったので途端に不自由をしました。平成5年3月に写真のような橋が竣工やっと不便解消。この時の洪水でも今回の長泉のように川岸の家が流失しましたが、スマホも普及していない時でリアルな動画などありません。

そして4回目が今回の黄瀬川大橋の崩壊です。60余年の間に4回も不都合を経験するとは…。今月の実家の盂蘭盆墓参は遠回りしてあの後に再建され今回無事だった元東海道の黄瀬川橋を渡って行きます。(7月13日)



現「上神川橋」(平成5年3月竣工)

日 時:2021年7月12日(月) 19:00~20:30

場 所:各自ZOOMにより参加

出 席:8名中7名(相川ワイズ事務所:日吉会長○、相川A副会長・会計○、渡邊●、石川○)(ZOOM:大村○、岡田B副会長○、福田○、光永書記○)+大村メネット 計8名

委員会報告、2021-22事業報告書の校正の件

◎岡田ワイズ 前回議事録中、恵明学園の校正を行うこと。

◎CS委員長は、福田ワイズが担当。CSの担当の範疇は1つとする。BF、EMC、YMCAは大村ワイズが担当。

◎プロドラ、親睦、DBCは渡邊ワイズが担当。副委員長として石川ワイズ担当。

◎農園、絵画は削除する。

◎広報委員会よりプリテン原稿の依頼

全メンバーに対して、原稿を依頼する。7月15日締め切りで年度頭初の豊富。

プリテンのデザイン、踏襲する。連載記事に代わるものとして、大村メネット、福田ワイズより原稿を寄稿。各月執筆で依頼することとなった。

7月は大村メネットに依頼。8月以降、福田ワイズと執筆。

◎大村ワイズより、前期休会者の正会員としての復帰を働き掛けていくこととする。また、例会へのビジター参加を予定している。

◎プロドラ委員会より、3クラブ合同例会は、7月20日(火)の三島クラブ当番であるが、御殿場クラブの入会式予定のため、進行などを御殿場クラブに依頼する。また、小原富士山部部長は、入会式のため御殿場クラブのYMCA東山荘での例会に出席し、三島クラブは、オンラインでの参加を本町市民活動センター会議室と自宅のハイブリットで行うこととする。

◎DBCの京都クラブより、柴田ワイズから石川ワイズ宛に連絡あり。京都クラブ交流委員の杉本ワイズより今後のDBCの検討の連絡を予定しているとのこと。

◎岡田ワイズより、今期駄菓子屋楽校の開催内容で説明があり、以下が決議された。

①今期の寄付金については、予定通り10,000円を拠出する。  
②ワークショップの件は、申し込みを行うが、今までの規模とは違うため、会場や規模に合わせて、臨機応変に対応することを前提として準備していく。

メンバーのワクチン接種の状況、会場の状況、備品の件など、三島大社ではない会場のため、調整も必要となる。テントは自前、椅子は2、机は1が貸し出し予定。今までの子供の人数ではないため、想定として小規模で進める。

テーブルには、子どもが同時に2名などを想定していく。できるだけ、コロナ対策を行って実施する。少人数でやる。本町タワー前のストリートで実施となる。少しであって子供たちのために実施する見込み。

◎大村ワイズより見晴学園のフェスティバルは中止という報告があった。

今年度は、いろいろと規模が縮小される可能性が高いが、できるだけやりたい。

◎開催に当たり、福田ワイズから以下の提案があった。開催に参加はOKだが、熱中症対策、体調の検討などもしっかりとかがえるべき。7月16日の申し込み後のキャンセルはできるのか。

岡田ワイズより、キャンセルの期限はないが、チラシは作り始めているため、出店のレイアウトは前提となる。

当日のテントは、1.8m×四方である。しかし、小さいため、今までのようにはいかず、追加のテント準備も必要となる。この検討は今後必要。

◎次回の役員会、8月第1火曜日 19:00~

在籍者	9名	メネット	1名	スマイル累計	14,000円
出席者	9名	ゲスト	0名	ブルタブ	0g
出席率	100%	ビジター	0名	ブルタブ累計	0g
メーキャップ	0名	総出席数	10名	古切手	0g
修正出席率	100%	スマイル	0円	古切手累計	0g

三島ワイズメンスクラブ 2021年7月号プリテン

<発行:会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは

☎090-3566-6494(石川)まで、気軽にお問い合わせください。